

教育目標

<教育目標>

- 1, 『わくわく 生き活きと輝き、創造的にあそべる子ども』 (あそびが核、あそびを作り出す=Imagination、Creative)
 - 2, 『わくわく 人が好きになり、人に好かれ、思いやれる子ども』 (心を伝える、統合保育)
 - 3, 『秩序が気持ちよいと感じられる子ども』 (響関のコミュニケーション、言霊、相手の話が聞ける、場に応じた態度、集会への参加の意識、整理整頓、身だしなみ)
- ↓ ↓
- 『わくわく 響き合える豊かなころをもった子ども』 (弾むころ、思いやりのある心、感謝)

2023年度期別年間目標

| | 年少 | 年中 | 年長 |
|----------------------------|--|---|--|
| 学年 | <ul style="list-style-type: none"> ● 保育者との安定した関係の中で、心を解放し、十分に自己発揮して、保育者や友だち、幼稚園を好きになる。(=心情) ● 保育者や友だちと関わりながらよくあそぶ。 ● 園生活に慣れ、自分のことは自分でしようとする。 ● 五感を使って自然を感じる。 ● イメージの世界に浸り身体表現や造形表現を楽しむ。 ● 保育者の話を興味を持って聞く。 <p style="text-align: center;">心 情</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 園生活を楽しみ、色々なあそびや友達と意欲的に関わる。(=意欲) ● 自分の考えや気持ちを友達と伝え合って、あそぶことを楽しむ。 ● 自然に触れ親しむ中で、驚いたり感動したりし、体験を深める。 ● 園生活のルールや人の話を聞く姿勢を身につける。 <p style="text-align: center;">意 欲</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 友達と話し合ったり協力したり、工夫したりして自分たちであそびや生活を進める。(=主体性) ● 友達の気持ちをわかろうとし思いやりの心を持つ。 ● 話を聞くことや、場にふさわしい態度をとる。(=態度) ● 自然や身近な事象への興味関心を通して、感性を養い豊かに表現する。 <p style="text-align: center;">態 度＝秩 序</p> |
| I 期 4月 ～ 5月連休明け頃 | — 不安と混乱期 — | — 不安と混乱期 — | — 不安と緊張期 — |
| II 期 5月連休明け頃 ～ 6月 | — 自己発揮期 — | | ➡ |
| III 期 7月 ～ 運動会 | — 自己主張期 — | | ➡ |
| IV 期 運動会 ～ 12月 | — 仲間意識期 — | | ➡ |
| V 期 1月 ～ 3月 | — 自己充実期 — | | ➡ |